

2022

ぶうげん  
びりあ

6

月号

No.343

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## 運動会を終えて



副校長 鈴木 志信

5月21日（土）、令和4年度第47回母島小中学校運動会が、「正々堂々と～仲間と協力して全力で戦おう～」のスローガンのもと、多くの保護者の皆様に御来校いただき挙行されました。今年度は保育園児の参加もあり、力いっぱい、元気いっぱい、笑顔いっぱいに全ての演技を予定どおり無事に終了することができました。保護者の皆様方には、朝早くから最後まで心からの声援と大きな拍手を送っていただきました。子供たちを温かく見守り、ご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。そして、本年度も多くの方に片付けをお手伝いいただきありがとうございました。

子供たちは、皆様の声援を受けて、力の限り走り、演技し、日頃の練習の成果を十分に発揮し充実した時を過ごすことができました。小学校で初めての運動会となる小1の子供から、最後の運動会となる中3の子供まで、1人1人もっている自分の力を出し切りました。「やりきった！がんばった！」という達成感・満足感にあふれる子供たちの表情を御覧いただけたことと思います。

この運動会を通して、『3つのがんばり』の中で子供たちが輝いていました。実施目的の1つである、協力・責任・公正などの態度を培い、社会性を伸ばすことが実現されていました。

### 1、自分のために頑張る

自分のもっている能力を出し切る。全力を尽くす。  
授業や全体練習で培ってきた力を素直に出そうとする。

### 2、人のために頑張る

リレーも表現もグループ全員で行うものです。

他の仲間のために頑張ることです。例えば、勝敗が決まってしまっている状況でのアンカーの選手は、全力でつないできたバトンを預かり、ゴールラインまで全力で走る。用具係や招集誘導係など競技が安全に実施されるための係、開会式・閉会式での模範となる体操など下級生のために頑張る。

### 3、母島小中学校が1つになるために頑張る

お互いに褒め称えること。みんなが全力で取り組めば取り組むほど、嬉しかったり、悔しかったりします。勝者を心から称賛できるほど、頑張りきる気持ちが大切です。

今後も、子供たちが一層運動に関心と意欲をもち、心の成長の面でも『3つのがんばり』の精神が学校生活全体で発揮できるよう、指導・支援を重ねていきたいと思っております。



## ハプニングがドラマを生む

小学校 担当

当日早朝まで土砂降りでしたが、何とか開催できた運動会。印象的な場面が、いくつもありました。

準備体操の後の応援合戦の途中、少しハプニングが起きました。その際の6年生たちの動きには、目を見張るものがありました。お互いに全幅の信頼を寄せ合っていたからこそ、大事に至らなかったのではないのでしょうか。

中・高学年の表現種目（ダンス）は、扇子にフラッグ、リストバンド、ポンポン、大漁旗まで使った豪華な構成です。この時も途中、音楽がストップしてしまうというアクシデントが起きました。しかし、児童は取り乱さずにその場で待ち続け、途中から復旧した音楽にきちんと合わせ、ダンスを再開することができました。私はその場で思わず「えらい！」と叫んでしまいました。

低学年の「Nanyo Dance」は、よくあの短期間で、あの難しい踊りを（しかもアレンジまで加えて）覚え、踊りきったものだと感心しました。

様々なハプニングもありましたが、それらひとつひとつを乗り越えた先に生まれたドラマが、観客を沸かせ、子供たちの実りとなっていく——そのように感じた、運動会の日でした。

## 運動会を終えて

中学校 担当

今年度の運動会は、前日に雨が降り、一時開催が危ぶまれましたが、本番は晴天の中行うことができました。

中学生競技「ウミガメの大冒険」では、バランスボールを落とさないよう、そして上に乗る人を落とさずボールを転がすことができるよう、両チームとも練習してきました。最初は数メートル進むと止まってしまっていたのですが、練習を重ね、本番は両チームともスピーディーに進めました。

中学生表現「空まで届け！！」では、3月末からダンス委員を中心に動きを考え、運動会練習期間中は、朝や昼休みも練習してきました。筋力やバランス感覚を使った前半の演技や、体を大きく使ったダイナミックな後半のダンスは、中学生ならではの身体能力を生かした表現でした。

リレーでは、体育の授業の中で、バトンの受け渡しを行う2人組で何度もパスの練習をしたり、バトンパスの様子をタブレットで撮影し合って確認したりしてきました。当日の息の合ったコンビネーションにその成果を見ることができたと思います。

その他の競技も全力で臨み、また係の仕事にも率先して取り組む姿が、中学生として頼もしかったです。これからの学校生活でも、この運動会で得られたことを生かして行ってほしいです。

最後に、ご来場いただいた保護者の皆様、またPTA 体育部をはじめ片付けにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

5月10日（火）、小学校1・2年生は南崎へ校外学習に行ってきました。朝の天気は快晴とはいかなかったのですが、子供たちと出発する頃には明るい太陽の光が降り注ぎ始め、絶好の校外学習日和となりました。

出発式では、1年生は、固有植物や小動物など、自分が見付けたい生き物を発表しました。2年生は、班長として頑張りたいことや、植物を見付けるために試してみたいことなどを発表しました。司会の子も頑張って、元気いっぱいの「いってきます！」が響きました。

南崎に向かう途中には、万年青橋で植物観察をしました。「ヤロードだ！」「あっちはイチビだよ！」など、早速、勉強した植物を次々と見付けることができました。

南崎のロータリーでレンジャーさんと挨拶をして、歩き始めました。各班には2年生の班長と副班長がいますが、入山前の準備を手伝ったり、1年生を整列させたりと、子供たち同士で声を掛け合って班をまとめる2年生の姿は、とても頼もしかったです。

途中〈蓮池〉では、枯葉をめくって生き物探しをし、〈すり鉢〉では、オガサワラビロウの葉に乗って滑り遊びをしました。はじめ滑るのがちょっぴり怖かった子も頑張って挑戦し、笑い声あふれる時間は、大切な思い出となりました。思い切り遊んだ後は〈小富士〉登山。頑張って登った小富士からの景色は絶景そのもので、みんなで集合写真を撮りました。

小富士を降りて、待ちに待ったお昼ご飯。そして昼食後は〈南崎海岸〉で、楽しみにしていた海遊び！午前中の疲れも何のその、打ち寄せる波に向かって泳いでみたり軽石を集めたりと、思い思いに楽しみました。

帰り道はさすがにくたくたでしたが、なんとか前に進み続け、無事帰校。疲れていても姿勢を整え、閉会式で「ただいま！」の声を学校に響き渡らせるところまで頑張りました。新しい学年としての自覚を高める南崎校外学習は、今年も、遊びも学びもいっぱいの一日となりました。

## スクールカウンセラーより

スクールカウンセラー

本年度も小笠原村のスクールカウンセラーを担当させていただきます。私が小笠原村に赴任してから、はや2年が過ぎてしまいました。赴任当初、この子は学校生活をうまく送っているのかなぁ〜と心配していた子も、2年経った今では、見違えるほど成長していて、ここにきて改めて子供の成長する力を目の当たりにしております。また話は変わりますが、小笠原村の子供は素直な子が多いという印象があります。子供の素直さは、周囲の大人にどれだけ信頼を寄せているかで決まってくるものであると私は思っています。なので、きっと子供が素直なのは、子供を囲む周囲の大人たちが親身になって子供たちと関わり、育ててこられたからではないかと個人的に思っています。早くマスクを外した状態で子供の笑顔を見ながら一緒に話ができることを心待ちにしております。本年度も何とぞよろしくお願い申し上げます。



## 6月の生活指導

### 生活目標

#### 「学習に真剣に取り組もう」

- ・苦手な教科や分からないことにも挑戦しよう。
- ・計画的に学習に取り組もう。
- ・家庭での学習を習慣にしよう。

### 安全指導 6日（月）

「雨の日の過ごし方」が重点指導目標です。雨が  
続く時期は、湿気が多く、廊下がとても滑りやすくな  
ります。また、体育館で遊ぶことや図書室の利用  
が多くなります。安全に学校生活を送るための生活  
の仕方を考えさせ、実践させていきます。

### 避難訓練 14日（火）

#### 大地震・津波を想定しての引き渡し訓練

6月14日に大地震・津波を想定しての避難訓練  
を行います。地震発生後、津波に備えて避難所まで  
避難します。そして、保護者への引き渡しを行いま  
す。地震発生時の基本的な避難行動や、避難経路の  
確認、正しい避難の方法を知ることがをねらいとして  
行っていきます。

当日に一斉メールで引き渡し場所等のご連絡を送  
信いたします。よろしくお願いいたします。

## 水泳指導について

今年度も水不足の心配もなく当初の予定通りに開  
始いたします。現在は、プール清掃や給水など、施  
設の準備を整えているところです。

ご家庭でも、体調管理や持ち物の準備等、円滑に  
学習が進められますようご配慮をよろしくお願いい  
たします。詳細は、水泳指導開始のお知らせ、各学  
年だよりをご覧ください。

### 水泳指導始め（小学校プール開き）

6月13日（月）



## 6月の主な行事予定

1	水	(中3)修学旅行始 (小)ブラッシング指導	16	木	
2	木	(小)スポーツテスト	17	金	(小)ユネスコ集会 (中23)行事前検診 漢検①一次
3	金	(中23)硫黄島訪島保護者説明会	18	土	(中23)硫黄島訪島始
4	土		19	日	
5	日		20	月	(中23)硫黄島訪島終 (中23)振替休業日 (小456)クラブ 言語聴覚士来島
6	月	朝礼(保健指導) 安全指導 (小456)クラブ	21	火	
7	火	SC 来島~10日	22	水	5時間授業
8	水		23	木	(中)心肺蘇生法講習会
9	木		24	金	(小)5年生集会 (小6)行事前検診
10	金	(小)保健体育委員会集会	25	土	
11	土	(中3)修学旅行終	26	日	
12	日		27	月	(小6)父島移動教室始 部活動停止期間~7/5
13	月	水泳指導始 (小)プール開き (中3)振替休業日 (小)飼育栽培委員会集会 (小4中1)都意識調査	28	火	(小3)乳房山校外学習
14	火	避難訓練(引き渡し) 5時間授業 (中)中朝礼	29	水	(小6)父島移動教室終
15	水	(中)委員会	30	木	定期健診・体力テスト終 村内清掃